

塾長はまちの店主、
受講生は地域のみなさん



第3回開講 《セブンアイルズ》 起業の楽しさを新築のカフェで考える 「カウンターの内側」に立って見えること(体験)

塾長●セブンアイルズ・アグラディート オーナー 田辺和久 氏

開催日時●2月28日(日) 15:00~17:00
会場●カフェバル アグラディート 輪島市マリンタウン 4-9
募集対象●食をテーマにしたまちづくりに興味がある人、
地域の食文化に興味がある人、
輪島での就職や起業に興味がある人 ※高校生も大歓迎です
募集定員●20名 ※募集定員に達し次第、締め切ります。
参加費●1,000円(高校生以下は無料)
お申込み●☎0768-22-1800 セブンアイルズ
(受付時間: 18:00~22:00)

輪島のまちに 新しい文化を創ったバー

平成19年3月の能登半島地震で門前の実家が全壊した田辺オーナー。懐かしい風景が一変したことに衝撃を受けました。それらがきっかけとなり、ふるさとを盛り上げようと奮起。約7年前に今まで輪島になかったショットバーを開店しました。

以来、まちのキーパーソンや多様な分野のお客様が自然と集まり、異業種交流や粋な会話が楽しめる空間に。今では地域に無くてはならない存在のお店となりました。

独自の哲学で 事業展開を夢見る

田辺オーナーは様々な分野の店舗展開プランをもっており、2月には2号店を新築



オープンします。バーテンダーという職業で磨いてきた「人を見る目」で若手人材の育成にも尽力。新任シェフを金沢のスペイン料理店へ修業に出し、知識と技術を鍛える濃密で貴重な体験をさせました。今回のまち塾では、起業の楽しさと、輪島に住み仕事をする、新しい仕事づくりなどについて、参加者の本音を引き出しながらトークを進めていきます。

ワークショップではカフェのカウンターの内側で仕事を体験。シェイカーをふってオリジナルドリンクを作ったり、試食をしたりと、ユニークなプログラムです。



ワークショップでカフェの仕事を体験。参加者にオリジナルドリンク、カフェラテ、アヒージョなどを作ってもらう。



《参加申込方法》

参加ご希望の方は、①か②の方法でお申し込みください。

①開催店に【参加申込書】を直接お持ちいただく。

②開催店にお電話でお申し込みいただく。その際は【参加申込書】の内容をお伝えください。

※募集定員に達し次第締め切ります。

【参加申込書】 参加希望のまち塾に○をつけてください。

- | | |
|--|------------------|
| ☐ 2/14(日) 第1回《ラトリエ・ドゥ・ノト》 | TEL.0768-23-4488 |
| ☐ 2/20(土) 第2回《福田建具店》 | TEL.0768-22-0484 |
| ☐ 2/28(日) 第3回《セブンアイルズ》 | TEL.0768-22-1800 |

お名前	連絡先 (固定電話か携帯電話)
ご住所	

※お知らせいただいた上記の情報は参加者との連絡や当事業の運営に使用させていただきます。



《時間割》

- ①塾長のおはなし「新しい仕事づくりと店舗拡大への夢」
セブンアイルズおよびアグラディート オーナー 田辺和久
- ②塾長と2号店シェフのトークセッション
「こいつにビビッてきた! 夢をもつ人との出会い」
アグラディート オーナー 田辺和久、シェフ 上浜裕樹
- ③ワークショップ「カフェバルの仕事体験」
「カウンターのこっちと向こう、どう見える?」
参加者がグループに分かれ、調理・サービス・試食を体験。
- ④会場とのトークセッション
「あなたの大事なものはなんですか?」

第1回開講 《ラトリエ・ドゥ・ノト》 高校生と一緒にまちと仕事を考える 食のプロたちが挑む 「輪島の賑わいづくり」

塾長●華麗なるフレンチの達人
ラトリエ・ドゥ・ノト オーナーシェフ
池端 隼也 氏

日時●2月14日(日)
16:00~18:00

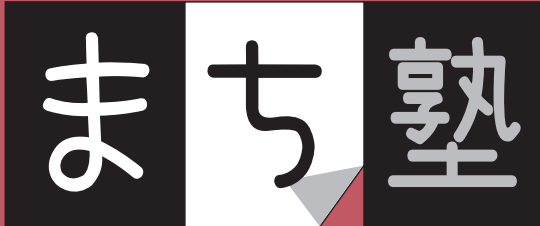
☞詳細情報は2ページへ



ふるさとに
新風を吹き込む
若手の仕事

参加者 募集

輪島市まんなか商店街振興組合



主催: 輪島市まんなか商店街振興組合
協力: 石川県商店街振興組合連合会
石川県中小企業団体中央会
後援: 輪島市

2016年2月開講(全3回)

個性豊かな8名の店主が登場。
地域と商店街がおもしろくなる講座です。

第3回開講 《セブンアイルズ》 起業の楽しさを 新築カフェで考える 「カウンターの内側」に 立って見えること(体験)

塾長●実業家でバーテンダー
セブンアイルズ・
アグラディート オーナー
田辺 和久 氏

日時●2月28日(日)
15:00~17:00

☞詳細情報は4ページへ



第2回開講 《福田建具店》 特別公開・まちのお宝見学ツアー 日本家屋を彩る 「伝統建具の世界」

塾長●世界に誇る伝統技術
福田建具店 二代目
福田 和稔 氏

日時●2月20日(土)
13:00~15:00

☞詳細情報は3ページへ



ふるさと
の
技術を支える
職人の仕事

「まち塾」とは「まちなか商店学習塾」のこと。商店街の店主が塾長となり、仕事の内容や魅力、仕事への情熱や夢を語る交流イベントです。お店独自のプログラムには、仕事場の見学、ゲストとの座談会、専門知識を学ぶワークショップなどを用意しています。とても気軽な講座です。多数のご参加をお待ちしています。

- 開催概要やプログラムは2・3・4ページをご覧ください。
- 参加申込方法は4ページをご覧ください。

発行: 平成28年2月1日

第1回開講 《ラトリエ・ドゥ・ノト》

高校生と一緒にまちと仕事を考える 食のプロたちが挑む「輪島の賑わいづくり」

塾長●ラトリエ・ドゥ・ノト オーナーシェフ 池端 隼也 氏

開催日時● 2月14日（日）16:00～18:00

会 場● ラトリエ・ドゥ・ノト 輪島市河井町4-142

募集対象● 高校生

食をテーマにしたまちづくりに興味がある人、地域の食文化に興味がある人、輪島での就職や起業に興味がある人

募集定員● 20名 ※募集定員に達し次第、締め切ります。

参加費● 無料

お申込み● ☎0768-23-4488 ラトリエ・ドゥ・ノト
(受付時間：14:00～18:00)

塗師屋だった伝統的建物をリノベーション。奥行きがある落ち着いた空間。

ふるさとに
新風を吹き込む
若手の仕事



生産者とのわいわいがやがやで、 輪島にムーブメントをおこす

伝説のテレビ番組「料理の鉄人」の影響もあり、高校2年生の時に「人を喜ばせたい」と料理人を志した池端シェフ。大阪やフランス（パリ、ブルゴーニュ）など国内外の有名店で腕を磨き、ふるさと輪島にUターン。平成26年秋に念願のフランス料理店をオープンしました。

以来、輪島の豊かな食材や工芸が体験できる食空間として最高のおもてなしを探究。次第に輪島や県内だけでなく、東京から足繁く通うファンができるほどの話題のお店となりました。



輪島港で水揚げされたタラを使った一品。

休日の度に能登の良質な食材を探し、野菜農家や漁師の仕事現場を訪問。生産者とのネットワークを活かした連携により、首都圏や海外に能登を発信し、輪島にムーブメントをおこすのが夢です。

自分が住むまちの仕事を 高校生に見て体験してもらう

今回の参加者は将来の顧客でもあり、輪島の未来を担う高校生たち。夢をもつ食のプロたちから能登の食材を学び、仕事現場と本格フレンチを体験してもらいます。地元で働くことの意味やヒントを得てほしいと考えています。



野菜農家とのネットワークにより、新鮮で美味しい食材が集まる。



漁師の生活をフェイスブックで発信している東野竹夫さん。

《時間割》

- ①まち塾の紹介
- ②塾長のおはなし
「店名『能登のアトリエ』に込めたふるさとへの思い」
ラトリエ・ドゥ・ノト
オーナーシェフ 池端隼也
- ③塾長×食材生産者のトークセッション
「世界に向けて輪島を発信しよう！」
ゲストは上田農園さんと漁師の東野竹夫さん。仕事内容や最高のサービス、世界に発信していく夢などを話し合う。
- ④ワークショップ
「フレンチの厨房を体験」
参加者に野菜切りや魚さばきを体験してもらい、その食材をシェフが調理。
- ⑤お食事タイム 今日だけのスペシャルテ
参加者が下処理をし、シェフが仕上げた特別な一皿。
- ⑥食を彩るうつわ作家のおはなし



能登・輪島のフランス料理店
ラトリエ・ドゥ・ノト
店名の意味は「能登のアトリエ」。野菜や魚介類といった豊かな自然の恵みや産物、人々がつくり出す工芸品など、お客様に能登の魅力を最大限に伝えたいと日々奮闘中。

第2回開講 《福田建具店》

特別公開・まちのお宝見学ツアー 日本家屋を彩る「伝統建具の世界」

塾長●福田建具店 二代目 福田 和稔 氏

開催日時● 2月20日（土）13:00～15:00

会 場● 福田建具店 輪島市河井町3-84

〈見学先〉塗師屋の住宅兼ギャラリー
暖房設備が充分ではありませんので、暖かい服装でお越しください

募集対象● 建具や建築に興味がある人、
地域の伝統技法や文化に興味がある人

募集定員● 15名 ※募集定員に達し次第、締め切ります。

参加費● 無料

お申込み● ☎0768-22-0484 福田建具店
(受付時間：10:00～18:00)

福田建具店。店舗右側は地域の方が作品を展示できるギャラリーになっている。



《時間割》

- ①まち塾の紹介
- ②特別公開・まちのお宝見学ツアー
元塗師屋の住宅兼ギャラリーへ移動。
- ③塾長のおはなし「お宝の見どころと解説、建具の仕事と魅力」
福田建具店 二代目 福田和稔
- ④お茶を飲みながらの交流タイム

風土と文化が育てた伝統技術

ふすま、障子、格子戸など、古くから日本家屋を彩ってきた建具。繊細な細工や美しい木目を生かした意匠、独特の木の香りなど、日本が世界に誇る伝統技術です。しかし現代、住宅様式とライフスタイルの変化により、畳の部屋がある住宅すら無くなりつつあり、建具の需要が減少しています。

まち塾だけの「お宝見学ツアー」

今回のまち塾では、この道50年の建具師である福田社長がこれまで手がけてきた仕事をわかりやすく紹介するため、近隣にある築23年の住宅兼ギャラリー

技術とも最高レベルで創り上げた作品の数々は、稀少価値が高く、輪島という風土の懐の深さを感じる地域の宝です。

まち塾だけの特別な見学ツアーです。参加者が建具を肌で感じて、その高い価値と良さを再認識していただくことを目的としています。今回の試みを技の伝承と、新たな顧客とリピーターの掘り起こしにつなげていきたいと考えています。



見学先の内部。屏風絵を用いたふすま、書院障子、飾り障子など、贅を尽くした唯一無二の作品が見学できる。



建具の製造・販売・修理
福田建具店

オリジナル品の注文製造の他、近年はふすま・障子の修理や張り替えなど、地域の要望に気軽に応えている。塾長は輪島大祭のキリコの組み立てや修理ができる建具師としても長年活躍。

ふるさと
の技術を支える
職人の仕事



輪島市まんなか商店街振興組合 まち塾(まちなか商店学習塾)とは？

塾長はまちの店主、受講生は地域のみなさん。

まち塾は商店街とお店の魅力、地域の宝が詰まった住民参加型の交流イベントです。

■塾長が専門店ならではの貴重な情報、仕事への情熱、地域への思いを語ります。

■地域のみなさんとの関係を深めるために開講。商店街の活性化が目的です。

■文化財・風習・特産品といった地域資源（＝宝）を商店街活動に活用します。

主催：輪島市まんなか商店街振興組合

協力：石川県商店街振興組合連合会、石川県中小企業団体中央会

後援：輪島市

輪島市まんなか商店街振興組合のまち塾 全体に流れるテーマは「ひと」！

「ひと」こそ、私たちの地域が誇る大切な財産です。まち塾では、若手店主からベテラン店主まで、地域で活躍するキーパーソンが登場。地域住民のみなさんとさらに深くつながり合うことで、地域と商店街の未来を描き、ともに活性化していくことを目的としています。

輪島市はみなさんを応援します！

【輪島市の創業、新規出店支援制度のお知らせ】

1. 起業・新たな出店をする方（最大360万円補助）
起業・新規出店支援事業（金融機関の融資が必要）
市内の金融機関から3年以上の長期の融資を受け、市内に「小売店、飲食店、宿泊施設、製造業」などのお店を「新たに開く方」が対象となります。
①お店の開業費用を補助
対象経費の1/2、または市内金融機関からの借入額のいずれか少ない額（上限300万円）
※用地取得・賃借、車両購入・リース料は、補助対象外です。
②お店開設のための借入金の利息を補助
開設のための借入金の利息1/2（上限年額20万円、3年間）

2. 空き店舗を利用する方（最大65万円補助）
商業等活性化【遊休施設利用】促進補助金（金融機関の融資不要）
①空き店舗・空き家等の整備費を補助 補助率1/4 上限30万円
②空き店舗の家賃または購入費を補助 補助率1/4 上限30万円
③お店の広告宣伝費を補助 補助率1/4 上限 5万円
3. 将来を考えて業態・業種を転換したい方！！（最大35万円補助）
商業等活性化【業種・業態転換】支援事業（金融機関の融資不要）
①業態・業種転換の改装費等を支援 補助率1/4 上限35万円

※上記制度の併用はできません。

その他、申請をすれば必ず補助金が交付されるというものではありません。
※詳しくは、必ずお店がオープンする前に輪島市産業部漆器商工課(本庁舎2階)までご相談ください。TEL.0768-23-1147